

学びをサポート！

2025年 9月号（40周年記念号）

ラーニング・ワン 小岩校 L1通信



コスモスの 花ゆれて来て 唇に -星野 立子-



さりさと 梨むくゆびに 朝匂ふ -清水 昶-

◆ 塾長から保護者の皆様へ ◆

初秋の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたびラーニング・ワン小岩校は本年9月をもちまして創立40周年を迎えることになりました。これも地域の皆様の温かいご支援と保護者様のご理解、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

創立以来、学ぶ力を育て未来を拓く「学び そして成長へ！」を理念に掲げ、小・中・高生の進学指導に尽力してまいりました。今では、かつての塾生のお子さまが通ってくださるようになり、世代を超えてラーニング・ワンがつながっていることに深い感慨と感謝の気持ちでいっぱいです。

これまで「全ては子ども達のため！」を合い言葉に情熱を傾け指導に当たってまいりましたが、来年4月より私の孫に当たります、尾川洋太副塾長がその志を受け継ぎ、次代のラーニング・ワンを担うことになりました。27歳の若き継承者がこれまでの想いを大切にしながら、更に新しい学びの形を築いてまいります。

私は塾長を退き理事長となりますが、年を重ねたとは言えまだまだ元気でラーニング・ワンをサポートしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

40周年の記念といたしまして塾生の皆さまには、ささやかではございますが「ラーニング・ワン」ロゴ入りの特製多機能ペンをプレゼントしたいと思います。

これまでの感謝と、これからの塾生皆さまのさらなる成長への願いを込めて。

今後ともラーニング・ワンをよろしくお願い申し上げます。

ラーニング・ワン塾長 尾川ヨシ子

◆ 新塾長のご紹介 ◆

来年4月よりラーニング・ワンは新たな体制でスタートします。

新塾長を務めるのは塾長の孫に当たり、大学1年生から大学院2年生までの6年間、当塾で時間講師として指導に当たってきました副塾長の尾川洋太でございます。

大学院卒業を控えたある日、本人から「子ども達を教え、成長する姿に感動しています」この仕事に生きがいを感じるようになったので、「ここで働きたい」との申し出がありました。

その言葉には教育への深い情熱と責任感が込められており、そして2年が経ち安心してバトンを渡す決意をしました。

少子化の影響で塾業界の未来は決して明るいものとは言えませんが、本人は子ども達のため「地域一番の塾にするため努力を惜しまない！」と力強く申しております。

これまでの理念を受け継ぎながら若い感性と行動力でラーニング・ワンの新たな一歩を踏み出して行くになりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

塾長 尾川ヨシ子

★学校説明会のポイント！★

9月以降は、高校・大学の説明会や学校祭などの公開イベントが多数開催されます。受験生だけでなく、1年生、2年生も、早くから進路に関心を持っておくことは大切です。高校は3年間、大学は4年以上を過ごす場所です。自分の将来に影響を与える場所ですから、しっかりと調査しましょう。基本のチェック項目5点を記載しますので、参考にしてください。



1. 自宅からの経路、交通手段、通学時間、周辺環境、歩きやすさなど。
2. 先生の雰囲気、先輩の雰囲気（先輩が通っていれば、先輩に取材すると一層わかる）
→イベント開催時の校内よりも、通学路や最寄り駅での生徒の様子の方が、リアルかもしれません。
3. 部活の様子（自分が参加したいと思っているすべての部活の内容、活躍レベル、忙しさ、雰囲気など）
4. 授業内容、授業進度（特に私立はコースによって難易度が大きく異なります。部活などできないほどに勉強のプレッシャーが大きいなどもありますので、自分の生活目標と照らして、詳細に聞き取る）
5. 進学実績（実質人数…私立大学の場合、一人が複数の大学や学部合格しているケースが多いので、実際の進学数や割合を聞く）、指定校推薦数と基準（人数と評定平均の条件）

全体への説明では聞けないこともあるので、その際は各学校の入試担当の先生などに直接質問をする必要があります。その際は、学校名と氏名をお伝えし、礼儀正しく質問し、お礼を伝えましょう。

保護者様への情報コーナー：子どものやる気を引き出す!親のアプローチ®

今月のテーマ

☆ 節度を保ったかかわり方を ☆

親：「いつまでもゲームばかりしていないで、早く勉強しなさい！」

子：「わかってるよ！」

親：「全然、わかってないじゃない。今の内に勉強しておかないと、いい高校に行けないわよ」

子：「いいよ。別に行けなかったら行けないでも・・・別に勉強好きじゃないし」

親：「何それ、それなら中学校だって行く必要ないじゃない」

子：「そうだよ。しょうがないから行ってるんだ」

親：「それじゃあ、はなから勉強なんかする気なんてないじゃないの！」



このような、「売り言葉に買い言葉」というやり取りが、なぜ生まれるのでしょうか。それは、その対象としていることが、誰の課題であるか明確にしていないことが考えられます。「勉強をしない」のは、もちろん、子どもの課題です。勉強しないことの結果（悪い成績を取る等）を引き受ける責任が、子ども自身にあるからです。全く親の課題ではないのです。

一方で、「子どもが勉強しないことに対する心配や不安」は、親の課題です。親は、自分の不安を自分自身で解消する課題を負っているのです。それでは、どうしたら、この不安を解消できるのでしょうか。

それは、親自身が不安であることを子どもに伝えるということです。先ほどの会話では、親は、「勉強しなさい！」という言葉によって、子どもに対する不安を伝えていているかと思いますが、子どもにとっては、自分の課題に親が指示や命令をしてきて、迷惑だと感じているのでしょう。そこで、

親：「大好きなゲームを楽しんでいるようだけれど、お母さんとしては、将来困らないように、ゲームもある程度で切り上げて勉強してほしいと考えているのよ」

子：「勉強しなくちゃいけないのはわかっているんだけど、今ちょっとやる気になれないんだ」

親：「そうよね。勉強は、ゲームと違って楽しいことばかりじゃないもんね」

子：「全然、楽しいことなんかないよ」

親：「そうだね。それでも、あなたの将来のために少しずつ勉強してほしいなあと思うのよ～」

子：「もう、わかったよ！このステージが終わったら、始めるよ」

親：「そう、よかった。お母さんの不安をわかってくれてありがとう。

もし、わからないならお母さんも何か手伝おうか」

子：「いいよ、自分でやってみるから。わからないところが出てきたら教えてくれればいいよ」

親：「なんて頼もしい一言！すこしたら、おやつを持っていくね」

子：「うん。ありがとう」

例え、我が子であっても、一人の人間です。それぞれに課題を持っています。人の課題にズカズカ侵入することはおせっかいなだけです。でも、心配だったり、意見や提案があるならば、はっきりと、「私は心配だ」、「私は、こう思う」という直接的な言い方で子どもに伝えることが大切です。

「節度を保ったかかわり方を」

日	曜日	9月の行事予定(長月)	日	曜日	10月の行事予定(神無月)
1	月	★2学期授業開始	1	水	★保護者面談★
2	火		2	木	★保護者面談★
3	水		3	金	★保護者面談★
4	木		4	土	★保護者面談★
5	金		5	日	Vもぎ
6	土		6	月	中秋の名月 
7	日	※テスト対策(13:00~18:00) Vもぎ	7	火	
8	月		8	水	
9	火		9	木	■1中・中間テスト
10	水	■2中・中間テスト	10	金	同上
11	木	同上	11	土	★数検 実施日 
12	金		12	日	
13	土		13	月	※塾・有り 通常授業 スポーツの日
14	日	Vもぎ	14	火	
15	月	※塾・休み 首都もし 敬老の日	15	水	
16	火		16	木	
17	水		17	金	
18	木		18	土	
19	金		19	日	※スピーキングテスト練習会 Vもぎ
20	土	★数検 実施日 	20	月	
21	日	※テスト対策(13:00~18:00)	21	火	
22	月		22	水	
23	火	※塾・休み ★みらい子ども進学フェア・錦糸町会場	23	木	
24	水	■3中、鹿本中・中間テスト	24	金	漢検
25	木	同上 ■篠崎中・中間テスト	25	土	★漢検 実施 ハロウィンパーティー・理科実験
26	金	同上	26	日	Vもぎ
27	土	★英検 実施日 英検	27	月	授業料口座振替日
28	日		28	火	
29	月	★保護者面談★ 授業料口座振替日	29	水	
30	火	★保護者面談★	30	木	
			31	金	

■保護者面談：9月29日(月)～10月4日(土)15:00～20:00 ご希望の方、コミル・電話等で予約をお願いします。

■テスト対策：9月7日(日)・21日(日) 13:00～18:00

■数検実施日：9月20日(土) ■英検実施日：9月27日(土)

■みらい子ども進学フェア・錦糸町会場：9月23日(火) 塾長、講師がお待ちいたします。



【L1通信 発行元：ラーニング・ワン 東京都江戸川区東小岩5-33-19 小岩小学校正門前 ☎03-3650-5237】